特定農業団体「桜の郷営農生産組合」が放牧を開始

萩農林事務所畜産部
平成23年７月17日

平成23年7月12日(火)に、萩市小川の特定農業団体「桜の郷営農生産組合」が平成23年度やまぐち集落営農生産拡大事業（やまぐち型放牧導入）を活用して、耕作放棄地で、山口型放牧を開始しました。牛は、阿武町無角和種繁殖肥育センターのレンタル牛２頭を借り受け、萩市農林水産部農政課、ＪＡあぶらんど萩と連携を取り、電気牧柵設置後、牛を放牧しました。クズ、カヤ主体の未利用資源である野草を牛の放牧により有効活用し、農用地保全と鳥獣害防止への一役を担います。

萩農林事務所畜産部は、今年度も遊休農地の放牧推進を図るため、関係機関と連携した積極的な取り組みを実施します。

(特)桜の郷

耕作放棄地放牧